

「栃木の子どもをみんなで育てよう」運動

運動スローガン

うちの子・よその子・栃木の子、

みんなで育てて明るい未来

この運動スローガンを合い言葉に、大人一人ひとりが地域の子どもに積極的にかかわり、明日をひらく、創造性に富む、心豊かな栃木の子どもを育成しようとするものです。

運動の趣旨

近年、社会の構造等の変化から、子どもたちの心の成長に偏りが見られるようになり、規範意識や責任感の低下などが問題となっています。

社会規範を守る心、正義感や倫理観、命を大切にする心、他を思いやる心など、豊かな心をもつたくましい栃木の子どもを育てるためには、学校、家庭、地域社会が一丸となって取り組むことが必要です。とりわけ、幼児期からのしつけや家庭教育、さらには地域の大人が地域の子どもたちとふれあい、愛情をもって接することや、時には自信を持つて厳しくしかなることが大切です。

そこで、21世紀を担う心豊かな栃木の子どもを育成するため、「とちぎ心のルネッサンス」運動の趣旨を踏まえつつ、地域を挙げて大人たちが相互に連携しながら子どもを育てていくことの重要性を広く県民に訴えていきます。



まずは、やってみよう

- 第一歩としての取り組みを期待するものです。
- 同一歩調で、勇気をもって行動に移しましょう。

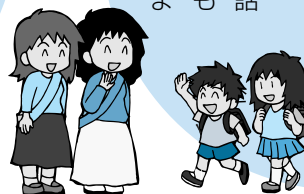
人に迷惑をかけることは「ダメ」と言おう

子どもたちの規範意識や社会性を高めることを期待したものです。
 ・子どもが悪いことをしているとき
 ・には勇気をもって注意しましょう。



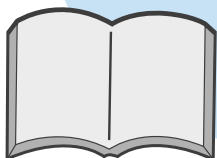
「あいさつ」の輪を広げよう

大人と子どものコミュニケーションや心の交流を深めることを期待したものです。
 ・明るいあいさつや会話を交わしたり、子どもとの相談に乗ったりしましょう。



「本の時間」をつくろう

子どもの豊かな心や想像力をはぐくむことを期待したものです。
 ・読み聞かせや読書の時間を各家庭・地域で設け、子どもとともに本に親しましましょう。



▼問い合わせ先

生涯学習課 生涯学習係

☎9159

栃木県教育委員会生涯学習課

☎028(623)3404